



一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

会 報

NEWSLETTER

2026.JAN.

VOL.41

TOPICS

道路標識委員会

1. 高速道路ナンバリング
2. ピクトグラムによる視覚的案内
3. 「止まれ(STOP)」標識の英語併記
4. 英語(ローマ字)表記の併用
5. 多言語表記への対応

路面標示委員会

アンダーパス冠水時の事故防止対策

防護柵委員会

防護柵維持管理システムのご紹介とご活用
防護柵の調査、防護柵の選定・検討

施工管理委員会

フルハーネス型墜落制止用器具ハーネスの使用について



一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル6F
TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

URL:<https://www.zenhyo-tokyo.com/>



ごあいさつ

一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会
会長 立野 滋

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。
お健やかに令和8年の新春をお迎えのこと、謹んでお慶
び申し上げます。

旧年中は当協会の諸活動に際しまして、格別のご理解とご協力を
賜り、あらためて心より厚く御礼申し上げます。

昨年交通事故死亡者数が警察庁より発表されましたが、全国で
2,547人(前年比116名減)であり最悪だった1970年の2割以下まで減
少しており、警視庁管内においても134名前年度対比マイナス12名と
なりました。しかし65歳以上の高齢者の死亡者数が1,423名と全体の
6割弱となっており、今後も大きな課題であることが注目されます。

さて、恒例となっております新年賀詞交歓会は、今年も1月6日、第
一ホテル東京にて盛大に開催する運びとなりました。東京都議会議
員の宇田川先生、三宅先生、平田先生、東京都建設局・警視庁、並びに
全標協本部、関東支部、各県協会、全標政治連盟より多数のご臨席を
頂き、令和8年の門出を共に祝うことができましたこと、深く感謝申
し上げます。

昨年度の協会活動を振り返りますと、まず路面標示委員会では、東
京都建設局様にご相談のもとAIを用いた道路標示の劣化状況調査を
試験的に行いました。また、一昨年に発刊しました「路面標示と交通
安全Vol.12」に続き、今年度も路面標示の種類等についての小冊子を
年度内に編集、発刊を予定しております。

道路標識委員会におきましては、東京都建設局様による案内標識
板の取り換え基準の試行が進んでおり、当協会としても引き続き全
面的に協力してまいります。全国に先駆けた更新指針の策定は、今後
の業界標準づくりにおいて大きな意義を持つと考えております。

防護柵委員会では、小冊子「安全な歩行空間をめざして」への反響

が昨年以上に高まり、支部・県協会名義による増刷対応が続いております。歩行者空間の安全
確保に対する社会的関心の高まりがうかがえるところであり、委員会活動の重要性を改めて
感じる次第です。

また施工管理委員会におきましては、仕様書の見直し、安全管理講習会、施工管理会議、救命
救急AED講習会等を継続的に開催し、警視庁が発注する標識・標示業務への技術的対応力向
上に努めております。

そして事務局においても通常総会・上半期活動報告会・合同委員会の運営、幹事会の実施、会
報編集など、多岐にわたる業務を着実に遂行していただいております。これらすべての活動
は、会員企業よりご派遣いただいております幹事・委員の皆様の献身的なご尽力の賜物であ
り、ここにあらためて深く感謝申し上げます。

さて、我が国ではこれまで設置されてきた道路付属物が老朽化し、更新を要する箇所が年々
増加しております。この現状を鑑みれば、各分野における的確な更新基準の整備は、今後の協
会活動における最重要課題の一つになると認識しております。今年も各委員会が連携しつつ、
より実効性の高い基準づくりに取り組んでまいります。

2026年の日本経済につきましては、個人消費と設備投資の緩やかな拡大が続くと見込まれ、
安定した成長基調が維持されるとの予測が多く示されております。企業収益も堅調に推移す
る見込みであり、社会全体として前向きな投資環境が整いつつあります。この流れが、我々の
業界にも良い影響をもたらすことを期待したいと思います。

また、今年の干支である丙午(ひのえうま)の年は、勢いよく物事が進展し、新たな展望が切
り開かれる年とも言われております。これまで積み重ねてきた努力を礎に、当協会にとりまし
ても飛躍の一年となるよう、会員の皆様とともに歩みを進めてまいりたいと存じます。

最後になりますが、本年が会員の皆様にとりまして、健康とご多幸に満ちた実り多き一年と
なりますことを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



CONTENTS

ごあいさつ	02
道路標識委員会	04
路面標示委員会	06
防護柵委員会	08
施工管理委員会	10
事務局活動報告	12
正会員名簿	17
賛助会員名簿	19

東京都を訪れる訪日外国人は、コロナ禍からの回復と円安傾向を背景に急増し、2024年の東京都来訪者数は過去最高の約2,479万人となりました。道路利用者の多様化が進む中、言語の違いに左右されない「誰にでもわかりやすい標識」の整備は、これまで以上に重要性を増しています。

今回は、当委員会が注目している外国人にも直感的に理解しやすい標識の改善ポイント5点について、国内外の動向も踏まえて報告いたします。

※東京都産業労働局ホームページより

1. 高速道路ナンバリング

2017年より高速道路を中心に導入が進められている高速道路ナンバリングは、アルファベット+数字の組合せによる路線の識別方式です。地名の読解が難しい外国人にとって、経路選択の迅速化・誤認防止に大きく寄与しています。都市部では一般道にも拡大採用されつつあり、今後さらに普及が見込まれます。



2. ピクトグラムによる視覚的案内

言語に依存せず意味を伝えるピクトグラムは、多国籍化する利用者に最も効果的な情報媒体です。

国内では JIS Z8210 および ISO 規格に基づいた統一デザインの活用が推奨されており、特に観光地や複雑な交通空間では理解度の向上につながっています。



3. 「止まれ(STOP)」標識の英語併記

訪日外国人によるレンタカー利用が増加したことを受け、2017年より「止まれ」標識に英語「STOP」が併記されました。国際標準に近づいたことで、交差点における停止位置の確認がしやすくなり、安全性向上に寄与した事例も多く報告されています。



4. 英語(ローマ字)表記の併用

案内標識の目標地点名では、日本語と英語の併記が一般化しています。英語表記は読みやすさを重視し、

- ○○駅 → ○○ Sta.
- △△通り → △△ St. / Ave.
- ××トンネル → ×× Tun.

といった国際的に通用する略語を採用することで、判読性が向上します。

東京都では、英語サイズを日本語の1/2から2/3に拡大するなど、読みやすさへの配慮も進めています。



5. 多言語表記への対応

主要観光地やターミナル周辺では、日本語・英語・中国語・韓国語の4言語の併記が標準化しています。

施設の種類ごとに必要な言語を選択するなど、今後は地域特性に応じた柔軟な整備のあり方が求められます。



まとめ

過去の会報誌では、標識板交換や反射材の技術評価といった“施工技術”を扱う号が多くありましたが「ユーザー視点」「社会変化に対応した標識改善」を主題にした内容は少なく、今回の会報誌のテーマとしました。

海外ではすでに多言語化、ピクトグラム化、デジタル標識との併用、AIと連動したリアルタイム案内など、利用者中心の標識改善が進んでいるように見受けられます。国内のガイドライン整備も今後、これらと歩調を合わせる形で変わっていくと考えられます。

インバウンドの増加により、道路標識の“わかりやすさ”は安全確保だけでなく都市としての競争力や歓迎性を示す重要要素となりました。

今後も案内標識・歩行者系標識を中心に整備基準の見直しや多言語化が進むことが予想されます。当協会としては、行政機関・関係団体と連携しながら、より安全で快適な道路環境の実現に向けて積極的に提案・協力してまいります。

06

防護柵維持管理システムのご紹介とご活用

本システムは区画線の維持管理・調査で活躍しているロードビューアーを用いて、**防護柵の維持管理ができるシステムです。**
車にスマートフォンをセットし、撮影をすることで現状の防護柵を撮影、製品仕様や設置延長を管理できます。
更に日常的な点検結果を本システムに落とし込んでいくことで、防護柵の点検管理を一元化することが可能です。

ロードビューアーとは何か

ロードビューアーとは点検作業のDX化を目的とした道路区画線診断システムです。

専門的な知識や機材を不要にし、AIによる区画線としての認識（白・黄色）、摩耗率を判定をすることが可能となりました。
データとして可視化することで、今まで個人差で対応してきた健全度判断、塗り替え時期をシステム内で一元管理が可能となります。

ロードビューアー導入のメリット

- ①調査日数が大幅に削減できるので働き方改革や週休2日への対応、施工日数の縮減が可能
- ②創意工夫に使えるため加点の可能性が
NETIS登録番号：CG190014-VE
- ③区画線の調査だけでなく、道路上の様々な構造物の管理も可能である

ロードビューアーの使い方

- ①セット内容のものを自動車フロントガラスにセットし、スマートフォンでアプリ起動、撮影を開始



セット内容



スマートフォン設置



走行・撮影

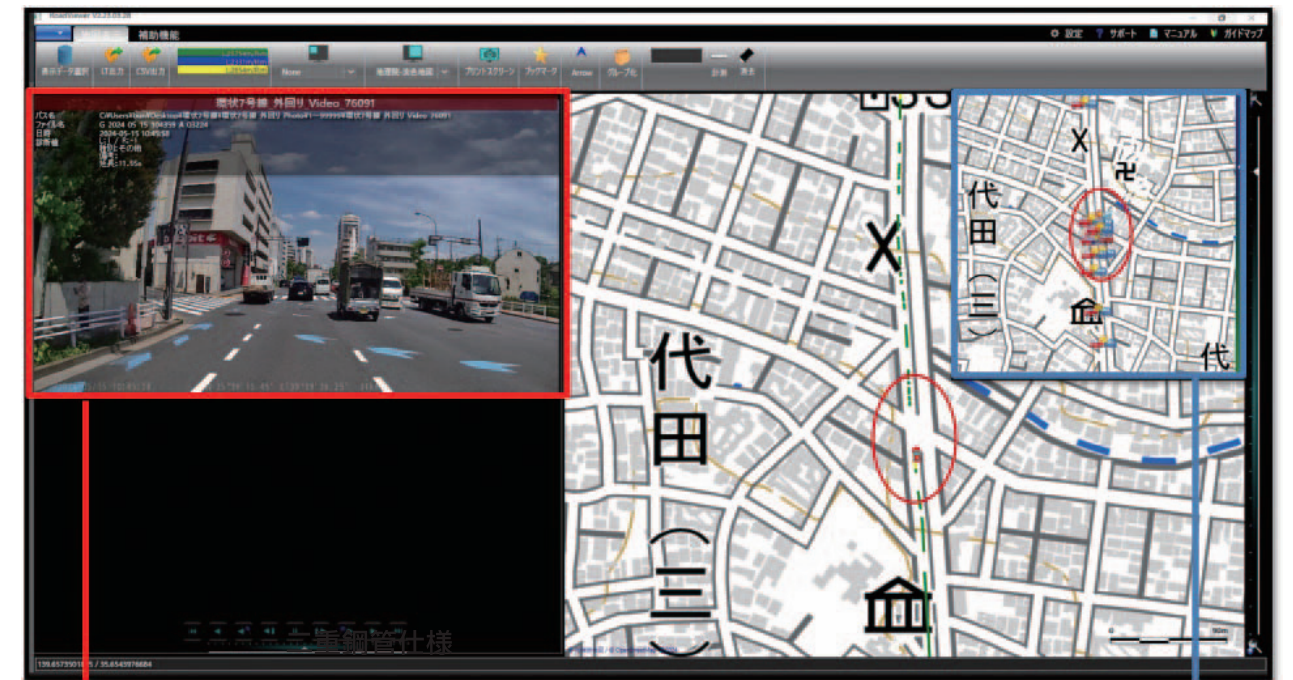


防護柵の調査

パソコン上では下記のようにデータとして確認することができます。

撮影した動画を基に防護柵の種類などの分類をして解析します。

e-防図データと照合させることで、対策箇所や取替検討の見える化ができます。



撮影映像・画像

撮影された映像・写真から経度緯度

e-防図データ

警察庁ホームページで公開されている『交通事故統計情報のオープンデータ』を誰でも見るようにしたアプリです。
貴重な事故データを電子地図上に表示します。

防護柵の選定・検討

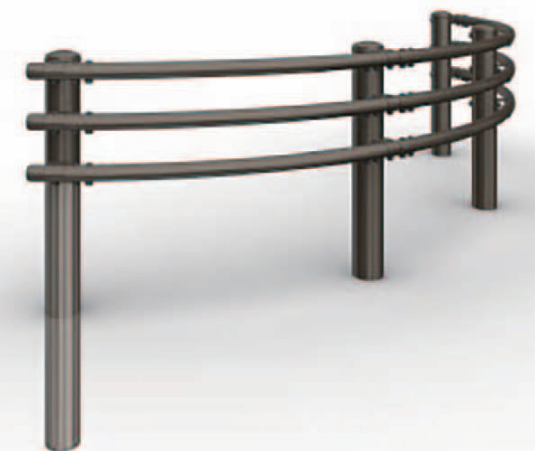
車両用防護柵

歩車道境界の直線部には車両用防護柵の設置をご提案します。
マウントアップを理由にP種横断防止柵が設置されている箇所が多いのが現状です。
歩行者・自転車の方を守るためにも設置延長が確保できる直線部では車両用防護柵の設置・取替を是非ご検討ください。



HB・HC種ボラード(横断抑止機能付き)

設置延長が40m以上ない交差点巻き込み部や埋設により車両用防護柵を設置できないような箇所については耐衝撃性車止め+横断抑止ビームの設置をご検討ください。
土中式(埋込深さ1000mm)、コンクリート基礎式を取扱い、現場の状況に応じて設置が可能です。



フルハーネス型墜落制止用器具ハーネスの使用について

今号の施工管理委員会は、高所作業時に使用するフルハーネス型墜落制止用器具の正しい使用について御紹介させていただきます。

■ 墜落制止用器具とは

墜落制止用器具には、フルハーネス型と胴ベルト型の二種類があります。墜落制止用器具の選定については、フルハーネス型を原則とし、墜落時にフルハーネス型の着用者が地面に到達するおそれのある場合の対応として胴ベルト型の使用が認められています。

全部改正される「墜落制止用器具の規格」には、使用制限についての条項が新たに設けられ第二条に**6.75m**を超える高さの箇所で使用する墜落制止用器具はフルハーネス型でなければならないと規定されています。

墜落制止用器具は、作業箇所に安定した足場があり、作業者は、当該器具に身体を預けることなく作業ができる場所で使用するもので、万一の墜落時に作業者に加わる衝撃荷重を低減させるとともに、身体を支持する機能を有した器具です。

■ 要求性能墜落制止用器具の選定について

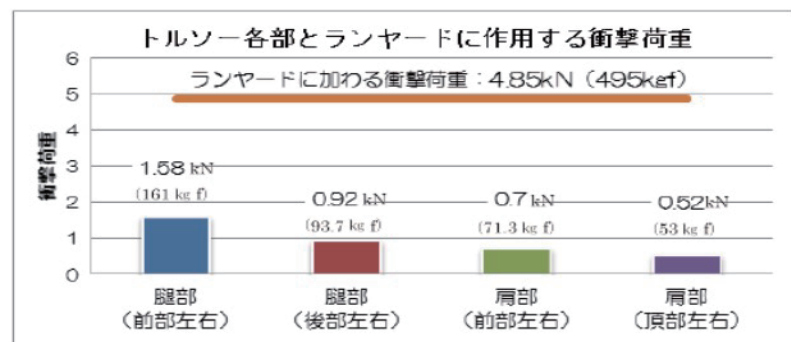
事業者は、労働者に対し、墜落による危険のおそれに応じた性能を有する墜落制止用器具（要求性能墜落制止用器具）を使用させなければなりません。

2メートル以上で作業床がない箇所または、作業床の端、開口部等で囲い手すり等の設置が困難な箇所の作業での墜落制止用器具は、フルハーネス型を使用することが原則となります。

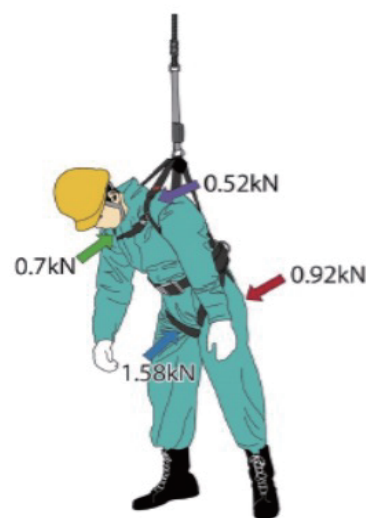
ただし、フルハーネス型の着用者が地面に到達するおそれのある場合（高さが6.75メートル以下）は胴ベルト型を使用することができます。

■ フルハーネス型の特長

衝撃荷重が分散できる



注:測定結果の値は、主要部位に加わった最大荷重のみを測定したものです。そのため、測定値の総和は(4.85kN)に比べ低くなります。



試験結果を身体に置き換えたイメージ図

宙つり状態での身体に加わる負荷が軽減できる。

殆どの体感者が数秒から最長でも数分しか耐えることができなかった。



胴ベルト型の宙吊り状態

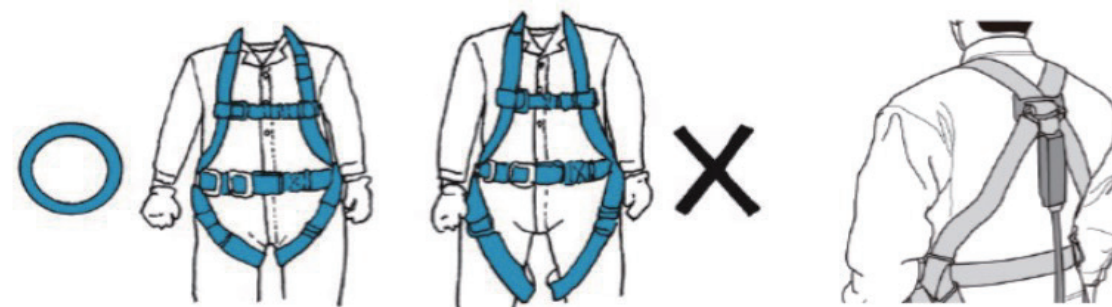
複数のベルトで支持される構造のため殆どの体感者が胴ベルト型に比べ長く耐えることができた。



フルハーネス型の宙吊り状態

■ 墜落制止用器具を正しく使用するためのポイント

肩ベルト・腿ベルトおよび胸ベルトは緩みがないように締めていますか？



■ 要求性能墜落制止用器具の使用に関する関連法令等

1. 要求性能墜落制止用器具を使用しなければならない作業(抜粋)

- ・高さ2m以上で、墜落防止措置を講じることが困難な場所での作業(安衛則第518条2項)
- ・高さ2m以上の作業床の端や開口部で、手すりなどを設けることが困難な場所での作業(安衛則第519条2項)
- ・高さ2m以上でロープ高所作業を行う場合(安衛則第539条の7)
- ・粉砕機および混合機の開口部で、転落のおそれがある場合(安衛則第142条)
- ・高所作業者(接地面に対し垂直のみに上昇または降下するものを除く。)を用いて行う作業(安衛則第194条の22)
- ・ポッパー等の内部その他土砂に埋没すること等による危険を及ぼす作業(安衛則第532条の2)

2. 事業者・労働者の責務・特別教育(抜粋)

- ・事業者は、高さ2m以上の高所作業で労働者に要求性能墜落制止用器具を使用させる場合には、要求性能墜落制止用器具を安全に取付ける設備を設けなければならない。(安衛則第521条)
- ・事業者は、労働者に要求性能墜落制止用器具を使用させるときは、要求性能墜落制止用器具および取付け設備等の異常の有無について随時点検しなければならない。(安衛則第521条2項)
- ・労働者は、高さ2m以上の高所作業で要求性能墜落制止用器具の使用を命じられたときは使用しなければならない(安衛則第520条)
- ＜特別教育を必要とする業務＞
- ・高さが2m以上の箇所においてロープ高所作業を行う業務(安衛則第36条40号)
- ・高さが2m以上の箇所であって、作業床を設けることが困難なところにおいて墜落制止用器具のうちフルハーネス型のものを用いて行う業務(安衛則第36条41号)

施工管理委員会 活動報告

活動内容: 普通救命講習会

日時: 令和7年11月21日(金曜日)

場所: 東京消防庁 四ツ谷消防署

受講人数: 更新受講者 3名

新規受講者 8名

講習内容: 心肺蘇生、自動体外式除細動器(AED)の使用法、窒息の手当て、止血の方法などを学びました。

受講状況



受講状況



お知らせ

各種書類の提出は再度内容の見直しをしましょう。

令和7年度下半期主要活動報告

■標識工場見学

8月19日(火) (公財)東京都道路整備保全公社主催のもと信号器材株式会社本社工場において一般の方々(40名)を招き「夢のみち2025親子体験ツアー」を開催しました。

標識工場



路面標示実演



展示室



■意見交換会の実施

8月4日(月) ホテルモントレ半蔵門にて、警視庁OB様との意見交換会を開催しました。



■合同委員会の実施

9月5日(金) エクシブ山中湖にて合同委員会を開催し、各委員会の上半期活動報告を行いました。

■令和8年度予算要望活動の実施

8月下旬～9月上旬 東京都各建設事務所及び東京都建設局安全施設課へ要望活動を行いました。

【要望内容】

- 1.案内標識板の計画的な取り替えについて
- 2.路面標示(区画線及び道路標示)の計画的塗り替えの促進について
- 3.横断抑止柵から車両用防護柵への取り替え整備について

1.案内標識板の計画的な取り替えについて

東京都内の標識における設置の充実度は比較的高い状況にありますが、設置後20年以上を経過する標識が増加し更新時期を迎えています。文字の反射シートが剥がれにより目標地の判読がしづらくなり、また旧仕様のカプセルレンズ型反射標識板も更新されずに数多く残置されています。SNSでは「見づらい標識」をテーマにしたサイトを多く見かけるようになってきました。「見づらい標識」を減らすことは都民サービスの観点からも重要課題です。貴東京都におかれましては、定期的に行われる構造物点検項目に、道路標識の性能評価を加え、経年劣化に対する更新基準を策定し、更新に対する継続的な整備計画の予算化をお願い致します。

2. 路面標示(区画線及び道路標示)の計画的塗り替えの促進について

路面標示は道路における交通の安全と円滑化に不可欠な重要な交通安全施設の一つであり、また昨今では自動運転社会を見据えた道路の区画線利による視認性がより重要なものになっており、実態把握の為に路面標示の剥離率調査のもと、大規模な塗り替え計画が全国のいくつかの地域において盛り込まれてきています。貴東京都におかれましては、引き続き路面標示の最適な視認性確保のために、調査及び塗り替え整備の促進をお願い致します。

3.横断抑止柵から車両用防護柵への取り替え整備について

貴東京都におかれましては、交差点対策として車両用防護柵の整備を積極的に進めていただいておりますが、直線上においても車両が衝突の際、横断抑止柵を突破し、歩行者が巻き込まれ死傷する事故が後を絶ちません。現在道路上に設置されている横断抑止柵は車両から歩行者を防護できない強度となっており、安全性を確保することが期待できない構造となっております。交通事故の多い道路上においては、より強度が高い車両用防護柵との取り替え、設置を推進していただくようお願い致します。



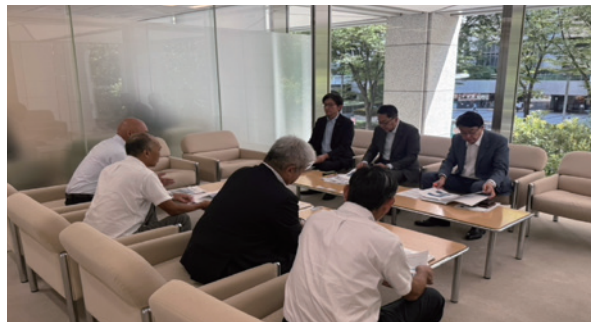
令和7年度下半期主要活動報告

■令和7年度予算要望活動の実施「東京都議会自由民主党・公明党」

9月上旬 東京都議会自民党・公明党へ要望活動を行いました。

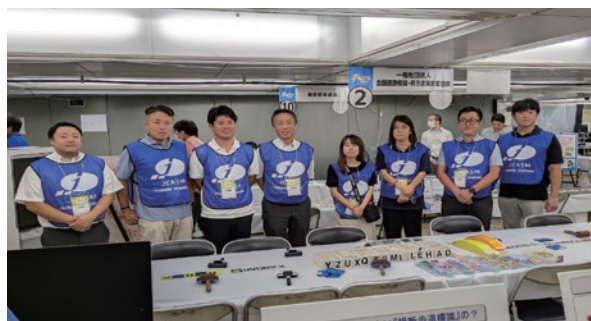
【要望内容】

- 1.案内標識板の計画的な取り替えについて
- 2.横断抑止柵から車両用防護柵への取り替え整備について



■夢のみち2025に出展

9月20日(土) 新宿駅西口イベントコーナーにて、(公財)東京都道路整備保全公社主催による「夢のみち2025」に出展しました。



■上半期活動報告会の実施

10月28日(火) 群馬県 伊香保温泉 ホテル木暮にて48社70余名の参加をいただきました。



■製品発表会の実施

同日 6社による製品発表会を開催しました。



製品発表会 6社

●株式会社	アークノハラ	エアー誘導君	遠隔操作遮断機
●菊水建設	株式会社	逆走防止リバーシブル注意喚起板	
●信号器材	株式会社	ボン・アシストプレート	
●積水樹脂	株式会社	オプトマーカ ICOT	
●宮川興業	株式会社	RetroSign GRX	Sign Viewer
●株式会社	ロマック	ロードポストシリーズ	

令和7年度下半期主要活動報告

■賀詞交歓会の開催

令和8年1月6日(火)第一ホテル東京にて新年賀詞交歓会を開催しました。



東京都議会議員 三宅正彦 様(左から2番目)
東京都議会議員 宇田川聡史 様(右から3番目)
東京都議会議員 平田充孝 様(右から2番目)

新年明けましておめでとうございます。



編集後記

旧年中は多くのご支援を頂き、心より感謝申し上げます。
昨年11月頃から現在もおインフルエンザがはやっている大変な時期ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。私はひたすら炭水化物(ご飯、ラーメン、うどん、そば)をフル摂取し、今年も元気にお正月を迎えております。
さて2026年は午年となり、古来から「俊敏さ・勢い・成長・活発」を象徴とする存在とされてきました。そんな午年は「変化」「行動」「挑戦」がキーワードになると言われています。さらに日本は「初の女性首相誕生!」ということで日本にとって重要な歴史的瞬間を迎え、今年は日本のさらなる進展や変化に多くの期待が寄せられることでしょう。
そんな2026年は自分自身にとっても「挑戦」「行動」ができる1年になるよう目標の明確化に努め、皆様におかれましても本年も素晴らしい1年となりますよう心からお祈り申し上げまして、編集後記とさせていただきます。



正会員名簿 (73社)

〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル 6F TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

会社名	郵便番号	住 所	電話番号
(株)アークノハラ	160-0022	新宿区新宿1-1-11	03-3351-9300
(株)アコオ 東京営業所	111-0032	台東区浅草5-3-10 リード浅草601号	03-5603-8800
(有)麻生マーク	197-0003	福生市熊川523	042-552-9541
(株)アシスタ	190-0031	立川市砂川町3-39-7	042-537-2900
(株)吾妻商会	104-0031	中央区京橋2-5-18 京橋創生館7階	03-3528-6871
アトムテクノス(株) 東京営業所	174-0041	板橋区舟渡3-9-6 アトミクスビル3F	03-5948-7743
(株)アトム 東京営業所	111-0053	台東区浅草橋4-6-4 石井ビル4F A号室	03-3525-4573
(株)アルファー企業	167-0023	杉並区上井草3-31-25	03-3394-6161
安全施設(株)	134-0083	江戸川区中葛西5-9-13	03-3688-3643
(株)エール 東京支店	114-0003	北区豊島2-18-13-101	03-5933-6525
梶原建設(株)	157-0064	世田谷区給田4-12-18 梶原ビル	03-3307-7726
川口産業(株)	101-0047	千代田区内神田2-10-11	03-3254-1411
カンセイ工業(株) 東京営業所	183-0036	府中市日新町5-17-15	042-306-9684
菊水建設(株)	125-0062	葛飾区青戸8-2-18	03-3690-1501
協和産業(株)	157-0077	世田谷区鎌田3-22-1 ヴァンヴェール二子玉川202号室	03-6447-9193
協和産業(株) 東京支店	152-0023	目黒区八雲1-7-14	03-5726-8690
ケント産業(株)	132-0022	江戸川区大杉2-17-3	03-5879-5270
交安(株) 東京支店	157-0068	世田谷区宇奈根3-12-34	03-3417-8681
(株)光栄産業	121-0053	足立区佐野1-11-7	03-3606-3515
交通工業(株) 東京支店	151-0073	渋谷区笹塚3-29-9	03-6276-6230
交通産業(株) 東京支店	113-0033	文京区本郷2-25-1 ムトウビル3F	03-3815-7437
(株)コクブ 東京営業所	170-0011	豊島区池袋本町4-11-3 三浦ビル201B	03-5957-5388
埼玉ライナー(株) 東京支店	204-0021	清瀬市元町1-1-10	042-497-8266
笹沼物産(株)	120-0003	足立区東和2-5-6	03-3605-4775
(株)サンエイ企画 東京営業所	125-0041	葛飾区東金町5-50-10 ヴィラージュ205	03-5660-3984
三栄産業(株) 東京営業所	174-0072	板橋区南常盤台1-22-7 サンシュウビル405号室	03-3957-1990
三協ライン(株)	192-0362	八王子市松木34-3	042-675-8232
(株)サンデンコー	165-0023	中野区江原町2-20-15	03-3954-8511
山王(株) 東京営業所	103-0012	中央区日本橋堀留町2-8-11-401	03-6264-8252
(株)サンライン企画	201-0012	狛江市中和泉1-7-6	03-3489-3788
三和工営(株)	167-0052	杉並区南荻窪1-9-17	03-3333-1524
昭和工業(株) 東京営業所	198-0036	青梅市河辺町5-21-15 コンフォルト河辺2階	0428-78-3022
信号器材(株) 東京支店	105-0014	港区港区芝3-42-10 三田UTビル6階	03-5418-5666
セイトー(株) 安全施設事業部 東京支店	143-0016	大田区大森北1-1-5 YK-16ビル207	03-6404-6148
積水樹脂(株) 関東支店	105-7110	港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター10階	03-6758-1067
セフテック(株)	113-0033	文京区本郷5-25-14 本郷THビル	03-3811-8185
(株)全 工	179-0081	練馬区北町8-10-5	03-3931-4811
(有)ソアー	179-0085	練馬区早宮2-19-13 401	03-5922-1620
第一標識(株)	144-0034	大田区西糀谷4-17-15	03-3744-5121
大光ルート産業(株) 東京支店	173-0001	板橋区本町39-11 シティ・ヴィラ本町101号	03-5375-6031



正会員名簿 (73社)

〒102-0083 千代田区麴町3-5-19 にしかわビル 6F TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

会社名	郵便番号	住 所	電話番号
(株)大神産業 東京支店	194-0003	町田市小川6ー29ー17 すずかけ台ビル201	042-850-5097
大道産業(株) 東京支店	157-0071	世田谷区千歳台3-2-13 フォーシム千歳船橋102	03-5429-1388
秩父産業(株) 東京支店	110-0015	台東区東上野4-27-3 上野トーセイビル1F	03-5827-5250
(株)道標 東京支店	136-0071	江東区亀戸9-18-13 ダイアパレス亀戸304	03-5875-5770
(株)道路サービス 東京営業所	136-0071	江東区亀戸9-6-15 ライオンズマンション亀戸第7 506号	03-5609-7041
(株)ナガモリ 東京支店	115-0045	北区赤羽1-55-8-1001	03-3902-5105
永盛産業(株) 東京支店	135-0034	江東区永代1-1-7-201	03-3641-3221
日栄興業(株) 東京支店	140-0011	品川区東大井2-13-2	03-5493-8651
(株)日本都市 東京営業所	190-0023	立川市柴崎町3-5-21 井上ビル6A号	042-519-3168
(株)日本パーカーライジング広島工場 東京支店	189-0022	東村山市野口町1-46ワンズタワー2F	042-306-1091
日本ライナー(株)	135-0007	江東区新大橋1-8-11 大樹生命新大橋ビル7階	03-5638-7431
日本リーテック(株) 東日本道路インフラ支店	132-0023	江戸川区西一之江4-6-16	03-5607-9273
日本ロードマーク(株) 東京支店	157-0066	世田谷区成城2-33-3-203号室	03-6820-8317
ニューズ産業(株)	183-0012	府中市押立町2-26-11	042-334-8838
(株)ノールディベール アドバンストフィルム事業本部 光学機能フィルム部	179-0073	練馬区田柄3-27-26	03-5987-3339
(有)ハシダ	130-0026	墨田区両国2-1-9 2階	03-5669-1571
(有)ヒット企画	125-0031	葛飾区西水元3-34-3	03-5660-1455
扶桑工業(株) 東京支店	123-0863	足立区谷在家1-21-1	03-3854-8747
(株)扶 桑 東京支店	146-0082	大田区池上2-5-16 秀和池上レジデンス108	03-6913-8310
双葉ライン(株)	125-0031	葛飾区西水元3-9-16	03-3608-9191
保安道路企画(株)	150-0043	渋谷区道玄坂1-10-5	045-955-4311
(株)ミズホライン	190-1222	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原1-4	042-557-1666
みなと交通安全(株)	120-0003	足立区東和4-24-7 Angel's森Kita-ayase103	03-6802-6024
宮川興業(株)	150-0002	渋谷区渋谷1-20-28 宮川ビル	03-3407-1002
森川産業(株) 東京支店	142-0041	品川区戸越1-27-22	03-5788-6305
矢木コーポレーション(株) 東京支社	110-0015	台東区東上野4-16-6 東西ビル東上野2階	03-5246-4856
(株)ユタカ産業	169-0075	新宿区高田馬場4-11-5	03-5338-6543
ライン企画工業(株) 東京支店	160-0023	新宿区西新宿6-12-7-409	03-3348-7971
ラインファルト工業(株) 東京支店	144-0033	大田区東糀谷4-1-4	03-3743-5061
(株)リキ・トラフィック	179-0074	練馬区春日町1-22-17	03-3825-5781
(株)ロードカワサキ 東京営業所	144-0045	大田区南六郷3-22-13-803	03-3735-0345
(株)ロードテック	123-0841	足立区西新井4-14-10	03-3855-2680
(株)ロマック 東京支店	166-0012	杉並区和田3-60-13 ZENFUビル4F	03-6454-6262



賛助会員名簿 (18社)

会社名	郵便番号	住 所	電話番号
アイロードテック(株)	121-0062	足立区南花畑2-23-21	03-3850-6141
アトミクス(株) 道路事業部	174-8574	板橋区舟渡3-9-6	03-3969-1552
イワブチ(株) 東京本社	105-0001	港区虎ノ門1-1-12 虎ノ門ビル10階	03-3508-2222
大崎工業(株) 東京営業所	144-0052	大田区蒲田4-42-1 KF蒲田第1ビル5F	03-6715-8125
(株)キクテック 東京支店	102-0093	千代田区平河町2-12-5	03-5226-0088
三永商事(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6 サンパレス本町2F	03-3579-8428
(株)三工社	151-0072	渋谷区幡ヶ谷2-37-6	03-3377-4133
神東塗料(株) 営業部東京営業グループ	135-0016	江東区東陽3-23-22 東陽プラザビル5階	03-5690-0540
スリーエムジャパン(株) コマージュブランディング&トランスポートーション営業本部 トランスポートーションセーフティ営業部	141-8684	品川区北品川6-7-29 ガーデンシティ品川御殿山	0570-022-123
(株)星光商会	107-0052	港区赤坂3-21-20 赤坂ロングビーチビル3階	03-3585-2300
(株)ニッシン	334-0063	川口市東本郷840	048-285-0280
ニッタ化工品(株) 東京支社	104-0061	中央区銀座8-2-1 ニッタビル4階	03-6626-5546
日鉄防食(株) 粉体コート・建資事業部	136-0072	江東区大島3-7-17	03-5858-6032
日本カーバイド工業(株) アドバンストフィルム事業本部 光学機能フィルム部	108-8466	港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル22F	03-5462-8206
日本地工(株)	334-0075	川口市江戸袋2-1-2	048-283-1115
(株)日本ボーサイ工業	183-0052	府中市新町1-70-2	042-362-7195
ムサシノ安全(株)	187-0012	小平市御幸町129-2	042-322-5220
ヨシモトポール(株)	100-6919	千代田区丸の内2-6-1 丸の内パークビルディング19階	03-3214-1552

